	務事業名	ふれあいキャンプ	予款	10 数	· 存费	<b>与</b> 印					
総 +	= ナベノロ					算一语		·			
$\triangle$	ミちづくり 0目標(章)	3 次代を担う子	~どもを	を育むまち		科		安教育賞 少年育成費			
本協	五族( <u>年</u> ) 五策(節)	3 青少年の健全	全合成			事業			<b>小</b> 貝		
計 "	策の方向	(3) 社会参加・交		かか宝		尹木	33 mI	(/ A			
	する計画等	(3) 压去参加。2	くかい改工	作成部署 教育委員会事務局生涯学習室社会教育課							
	9の計画寺 対象(誰を・	(何を)				連絡先	079 -	958 - 11	111	内線	4451
		・学生と保護者 ・				医帽儿	012	900 1.	LII	PYNK	4401
の		・子生で保護者 いう状態にしたい(	かかり								
$\vdash$		通じて、青少年の個		- 							
		E学等の小学生と			子ふれあいま	・ャンプを	盟催1	.た 日I	握日の	みのデイ:	キャンプレ
事日	曜日から月	曜日の宿泊キャン	ンプを	実施した。①	キャンプを通	じての野	外活動	め推進	と施設	の利用促	進を図る目
		テャンプでは、ぶ				への参加。	。宿淮	キャン	プでは	、テント	設営や夕食
内	Fりなどのキ	テャンプを体験する	ることが	かできる事業	を実施した。						
容											
根却	拠法令等										
		田和 00 左	Г	明確にはれ	つからない			終	了年度	平成	年度
事業	<b>美開始時期</b>	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	開始		/パラな <b>の</b> (昭和34年) 以	前より行っ	ている		~	1 724	1 🗠
	開始時から	一昨年から開催して		ブレープヒルス	ポーツ公園での	のキャンプ	事業は	、身近に		きる事業と	:して、応募多
	兄変化	数の状況が続いてい	ハたが、	平成22年度は	、平日開催とし	したため参	加者が	減少した	• 0		
市民ヤ 望	や議会の要										
_	<b>建施手法</b>	✓ 直営		\$\$季託 🗆	全部委託	補助金	• 助成	全	□ そ(	の他(	)
		市外郭団体委託			<u> </u>	加利亚	193193	, <u>11</u>			,
1	委託先	民間委託	, 1 <u>1111</u>	、   ここででである		委託内容					
					99年度	92年由					
	区	分		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み		26,000		活動単位当力	とりコスト
事業	 費【1】		(千円)	847	167		323	36,000 35,000			•
人件	費【2】		(千円)	2, 340	1, 440	1, 4	140	34,000			
п÷	正規職員			0.14 人	0.20 人	0.20	人	33,000			
稍員	V			0.11		0.20		00,000			
	一一一一一一一一	員		0.14 人	0.00 人		人	32.000			
数	嘱託職員	員		0.10 人	0.00 人	0.00	人人	32,000 31.000	•		
数	嘱託職員 臨時職員			0.10 人 0.00 人 0.60 人	0.00 人 0.00 人 0.00 人	0.00 0.00 0.00		31,000	<b>*</b>		
超	嘱託職員 臨時職員 超過勤務(参	考)	(時間)	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間	0.00 0.00 0.00 30.00	人人時間		<b>*</b>		
超	幅託職員 臨時職員 過勤務(参		(千円)	0.10 人 0.00 人 0.60 人	0.00 人 0.00 人 0.00 人	0.00 0.00 0.00 30.00	人人時間	31,000 30,000	21	22	23(見込み)
起総事	四個 四話職員 四時職員 四週勤務(参 業費(【1】 国費	考)	(千円) (千円)	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間	0.00 0.00 0.00 30.00	人人時間	31,000 30,000	21	22	23(見込み)
超	中属 中國	考)	(千円) (千円) (千円)	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間	0.00 0.00 0.00 30.00	人人時間	31,000 30,000	21		
総事り派人	中属 語	考) +【2】)【A】	(千円) (千円) (千円) (千円)	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607	0.00 0.00 0.00 30.00	人 人 時間 763	31,000 30,000	21	22 成果指标	
総事	中にに開始している。 は、日本のでは	考)	(千円) (千円) (千円) (千円)	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間 3,187	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607	0.00 0.00 0.00 30.00	人 人 時間 763	31,000 30,000 29,000	21		
総事り源内部	世代 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等)	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間 3,187	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607	0.00 0.00 0.00 30.00	人 人 時間 763 60 703	31,000 30,000 29,000	21		
総事 財源内部 計画 対源内部 対流	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等)	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間 3,187  3,187	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607 32 1,575 22年度	0.00 0.00 0.00 30.00	人 人 時間 763 60 703 込み)	31,000 30,000 29,000	21		
超事 財源内部 動参	世代 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等)	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間 3,187	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607	0.00 0.00 0.00 30.00	人 人 時間 763 60 703	31,000 30,000 29,000	21		
超事 財源内部 動参	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等)	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間 3,187  3,187	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607 32 1,575 22年度	0.00 0.00 0.00 30.00	人 人 時間 763 60 703 込み)	31,000 30,000 29,000 120 100 80 60 40	21		
超事 財源内訴 動参	世 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等)	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) 単位 人	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間 3,187  3,187	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607 32 1,575 22年度	0.00 0.00 0.00 30.00 1,7 23年度(見記	人 人 時間 763 60 703 込み) 50	31,000 30,000 29,000 120 100 80 60 40	21		
総事 以源内部 動参	学院 では では では では では では では では では では	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) <b>)活動実績)【B】</b>	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) 単位 人	0. 10 人 0. 00 人 0. 60 人 194. 50 時間 3, 187 21年度 101	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607  32 1,575 22年度 50	0.00 0.00 0.00 30.00 1,7 23年度(見記	人 人 時間 763 60 703 込み) 50	31,000 30,000 29,000 120 100 80 60 40	21		
総事     法動物       活動     (2)       (3)     (3)	学院 では では では では では では では では では では	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口)	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) <b>単位</b> 人	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間 3,187  21年度 101  31,554 円 27 円	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607 32 1,575 22年度 50 32,140 円	0.00 0.00 0.00 30.00 1,7 23年度(見記 35,260	人 人 時間 763 60 703 込み) 50	31,000 30,000 29,000 100 80 60 40 20	21	成果指标	票①
総事     活①②       動民	学院 は ままり は は は は は は は は は は は は は は は は は	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) <b>単位</b> 人	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間 3,187  21年度 101	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607 32 1,575 22年度 50 32,140 円	0.00 0.00 30.00 31.00 1,7 23年度(見記 35,260 15	人 人 時間 763 60 703 <b>込み)</b> 50 円 円	31,000 30,000 29,000 120 100 80 60 40 20	21 平成223	成果指标	票① 23(見込み) 平成23年度
総事 財源内部 動影 動民 (**	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口)	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) <b>単位</b> 人	0. 10 人 0. 00 人 0. 60 人 194. 50 時間 3, 187  3, 187  21年度 101  31, 554 円 27 円	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607  32 1,575 22年度 50  32,140 円 14 円	0.00 0.00 30.00 30.00 1,7 23年度(見記 35,260 15 平成21: 目標	人 人 時間 763 60 703 込み) 50	31,000 30,000 29,000 120 100 80 60 40 20	21	成果指标 22 <b>車度</b> 達成率(%)	票① 23(見込み) 平成23年度
総	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) 単位 人	0.10 人 0.00 人 0.60 人 194.50 時間 3,187  21年度 101  31,554 円 27 円	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607  32 1,575 22年度 50  32,140 円 14 円	0.00 0.00 0.00 30.00 1,7 23年度(見記 35,260 15 平成21: 目標	人 人 時間 763 60 703 込み) 50 円 円	31,000 30,000 29,000 120 100 80 60 40 20 0	<sup>21</sup> <b>平成223</b> 80	成果指标	票①
総	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名 プ事業参加数	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) 単位 人	0. 10 人 0. 00 人 0. 60 人 194. 50 時間 3, 187  3, 187  21年度 101  31, 554 円 27 円	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607  32 1,575 22年度 50  32,140 円 14 円	0.00 0.00 0.00 30.00 1,7 23年度(見) 35,260 15 平成21: 目標 実績	人 人 時間 763 60 703 <b>込み)</b> 50 円 円	31,000 30,000 29,000 120 100 80 60 40 20 0	21 平成223	成果指标 22 <b>丰度</b> 達成率(%) 62.5%	票① 23(見込み) 平成23年度
総事 財源内部 動影 動民 (**	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名 プ事業参加数	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) 単位 人	0. 10 人 0. 00 人 0. 60 人 194. 50 時間 3, 187  3, 187  21年度 101  31, 554 円 27 円	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607  32 1,575 22年度 50  32,140 円 14 円	0.00 0.00 0.00 30.00 1,7 23年度(見記 35,260 15 平成21: 目標 実績	人 人 時間 763 60 703 込み) 50 円 円	31,000 30,000 29,000 120 100 80 60 40 20 0	<sup>21</sup> <b>平成223</b> 80	成果指标 22 <b>車度</b> 達成率(%)	票① 23(見込み) 平成23年度
総事     活①②③       動民	中偏臨費国府市そー標油 過費国府市そー標本 当当 は託時務(費費債の般事数 たたキ、式、式 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名 プ事業参加数	(千円) (千円) (千円) (千円) (千円) 単位 人	0. 10 人 0. 00 人 0. 60 人 194. 50 時間 3, 187  3, 187  21年度 101  31, 554 円 27 円	0.00 人 0.00 人 0.00 人 130.00 時間 1,607  32 1,575 22年度 50  32,140 円 14 円	0.00 0.00 0.00 30.00 1,7 23年度(見) 35,260 15 平成21: 目標 実績	人 人 時間 763 60 703 込み) 50 円 円	31,000 30,000 29,000 120 100 80 60 40 20 0	<sup>21</sup> <b>平成223</b> 80	成果指标 22 <b>丰度</b> 達成率(%) 62.5%	票① 23(見込み) 平成23年度

整理番号

教生社11

平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

	市	市の関与が必要な理由									評価					
の関与の必要な		1 2 3 4 5 6							7 8			必要性	分析・評価の説明			
		法令上 の義務	受益者 が不特 定多数	最低限 の生活 水準を 確保	市民の 不安を 解消	社会的 経済的 弱者を 対象	民間だ けでは 負担しき れない	民間だ けでは 供給不 足	市の特 色等を 市内発信		第三者にも受益がある	有	青少年の健全育成は社 会全体の願いであり、 行政と市民が協力して 進めていくことに意義			
				NAL PAIN		7123	0	0		)			進めていくことに息 <b>義</b> があると考えられる。			
	性															
	視点		分析のためのチェック点							分析・評価の説明						
分析		市民二一	市民ニーズが高い								現在までの開催では、応募が予定人数を上 回っており、ニーズは高いと思われるが、					
			市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない								回っており、ニースは高いと思われるが、 今後の情勢や他市、府県や民間事業との重 複の可能性もあり、毎年検討する必要があ る。					
		社会情勢	社会情勢の変化に対応している							_						
		他市の水	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない							$\exists   `$						
		国・府の事	国・府の事業と重複していない													
		事業を休.	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい						<b>✓</b> [							
			緊急性が認められる						<u> </u>	<u> </u>	F	<b>年度~</b> `				
			単位コストが適切である(経年、他市比較など)										アンプでは、参加者から 内容的にも受益者負担			
			受益者負担の割合は適当である						<u> </u>	40	参加費用を受領し、内容的にも受益者負担の割合は適当と考える。今後キャンプ事業					
	劝华注		人員を削減する余地がない							□ の主催をキャンプ場管理者に移行すること □ も検討課題の一つと考える。						
									<u> </u>	╣	) (使 ) ( ) ( )	良の一つと	( 与える。			
•			簡略化できる方法や手段がない						<u> </u>	<u> </u>						
評価			市の他事業と重複していない 民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用につい							4	4					
,,,,,,		検討の余		, NPO, /N J	/J717 (F	'FI'みこ ) U) .	カ用に びい			4						
	有効性	上位の施	上位の施策(目的)が明確である										であるが、その効果や成			
		上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である						<b>V</b>			果の向上について、今後の検討課題と考える。					
		成果を向上させる余地がない							<u> </u>	4						
			市民の視点にたってサービスが提供されている							_  _	7 TH -14 3- 1	71 2# - 1/2 1 1 1	/ o			
			画、立案に				_	<u> </u>		<b>⊐</b> [ ⁻,	プレフェレー カヤサ バウンルン アギー・					
	協働性	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている 事業の実施について積極的に市民の意見を反映している							=+=	ЩJ	↓よう促していく。また、参加者アンケート					
					いる				<u> </u>  なども活用していく予定である。 							
			事業の実施に市民の参加、協力が得られている 成果指標の目標値は適正である							╧ ┷ ┷	♥果の見!	出したくい	事業であるが、参加予			
	達成度	成来指標の目標値は過止である 成果指標の実績値は目標値以上である							<u> </u>				ニーズの把握に努めて			
	是1次1文	成果指標は前年度より向上している								$\exists \vdash$	いる。					
	一一一	<b>計価</b>														
		_	<b>大中</b> 「	781544	-+±	+:+===			88 <del>7</del> :	≣τ						
		」 拡大・	充実	」現状維		方法改善		┆営化・民	间安	it	□ 縮小	· □	醛止·休止 │ 完了			
1		面の理由														
3	当 部 野 <sup>2</sup>	外活動を通じた青少年の健全育成を推進し、保護者との協働作業を通じたふれあいも図る事業として、身近														
J	<b>引</b> なた						意義がある		7 1-9-3 1 1	//~ '	C 24 0 7 C	.5 4 6 6 7				
	评 西 今後	<b>後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)</b>														
'	ш 71	気に円17 (	.(以祖力亚	1、共体的	な以音以	甲禾40)										
													くことがポイントである			
	وع	考えており、今後のキャンプ場の利用状況などを見ながら事業継続について検討していく。														
7	宁 総	<b>}評価</b>						評	価理	由:	意見					
	<b>革</b>	4640-4	<b>4</b>	THE	%#4±· □	<b></b>	·····································									
3	部	』拡大·充実::□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□														
<ul> <li></li></ul>																
1	曲						<del></del> .									